

## 平成29年度宗像市健康づくり推進協議会議事録

日 時：平成30年2月15日（木）

19時00分～20時30分

場 所：市役所北館2階 202会議室

出席委員：旭委員、栴田委員、山本（富）委員、児嶋委員、中谷委員、大重委員、山本（裕）委員、  
大門委員、今西委員

事務局：【健康福祉部長】篠原部長 【子ども家庭課】八木所長、西川主幹

【健康課】恵谷課長、有吉係長、萩野係長、大森企画主査、柴田主任管理栄養士、  
白木保健師

（事務局）宗像市健康づくり推進協議会規則第5条第2項により、本日、委員15人のうち9人の参加があるので、会議は成立。今回は第1回目のため、会長選出までの進行は事務局が務める。

### 1. 開会あいさつ

（篠原健康福祉部長より挨拶）

### 2. 委嘱状交付

（市長に代わって、健康福祉部長より委嘱状を交付）

### 3. 委員紹介

（着席順で自己紹介）

### 4. 職員紹介

（市職員自己紹介）

### 5. 会長、副会長の選出

（事務局）宗像市健康づくり推進協議会規則第4条第2項により、会長、副会長は委員の互選によって定めることになっている。ついては、立候補、推薦があればお願いしたい。

（委員）前期まで会長の任にあったが、本協議会の会長を退任したいので、事務局に提案をお願いしたい。

（各委員）賛成の声

（事務局）会長に大重委員、副会長に旭委員を提案したいがどうか。

⇒承認

（事務局）宗像市健康づくり推進協議会規則第5条第1項により、会長が議長となる。ここからの進行は、大重会長にお願いする。

### 6. 議事録署名人について

（大重会長）議事録署名人について、委員名簿順に、旭委員、栴田委員の2名を提案したい。

⇒承認

### 7. 報告事項

（1）「第2次健康むなかた21」及び「第2次健康むなかた食育プラン」について【資料4】

①「第2次健康むなかた21」

②「第2次健康むなかた食育プラン」

(大重会長) 「第2次健康むなかた21」及び「第2次健康むなかた食育プラン」について事務局から説明を。

(事務局) 「第2次健康むなかた21」及び「第2次健康むなかた食育プラン」は、子どもから高齢者までのすべての市民が健やかで心豊かに生活できる活力ある宗像市、「人がいきいき地域が元気みんな笑顔で健康づくり」を基本理念とし、平成27年から平成36年までの10年を計画期間としている。「第2次健康むなかた21」では、特に、生活習慣病の発症予防や重症化予防に重点を置いており、身近な場所で健康づくり等に取り組むことができる環境整備により、健康寿命の延伸の実現を目指す。

両計画とも、保健医療専門機関、地域、行政だけでなく、市民ひとりひとりの役割も設定しており、それぞれが役割を理解し、主体的に行動できるよう普及啓発を進める。

(2) 市健康づくり事業について 【別添3】 【別添4】 【資料5】 【資料6】 【資料7】

(大重会長) 市健康づくり事業について事務局から説明を。

(事務局) 市の住民健診、健康づくり事業については、別添3「平成29年度宗像市住民健診のご案内」、別添4「むなかた健康づくり情報誌いきいき」を作成し、3月中旬に全戸配布し、市民に周知している。

市住民健診の項目、料金については「平成29年度宗像市住民健診のご案内」2ページのとおり。

宗像市第2期データヘルス計画については、資料5にあるように、平成27年から平成29年までの第1期計画を見直し、平成30年から平成35年までの第2期計画を策定した。

また、資料6にあるように、2月14日に宗像市がん予防講演会を行い、85人の参加があった。3月20日には、市食育講演会を予定している。

市では今年度の世界遺産登録に合わせ、資料7の新聞記事にあるとおり、ニギニギ体操のDVDを作成し、体操を始めたグループなどに配布している。

また、12月4日に行った第1回ニギニギ大会には、約200人の市民が参加し、好評であった。

(大重会長) ここで、議事進行の変更をしたい。9. 事務連絡(2)市子ども相談支援センターの設置について、ここで説明をしていいか。

⇒承認

9. (2) 市子ども相談支援センターの設置について 【資料10】

(大重会長) 市子ども相談支援センターの設置について事務局から説明を。

(市子ども家庭課 八木所長) 虐待の予防と早期対応、子どもの成長・発達の早期支援、子どもと家庭に係る様々な問題への早期対応等の窓口を一元化する。

8. 協議事項

(1) 平成27年度・平成28年度の取り組み及び今後の取り組みについて

(2) これからの健康づくり事業について 【資料3】 【別添1】 【別添2】

(大重会長) 事務局より、(1) (2) をあわせて説明を。

(事務局) 「第2次健康むなかた21」と「第2次健康むなかた食育プラン」の平成27年度、平成28年度の取組みについては、資料3の第2次健康むなかた21、第2次健康むなかた食育プラン進行管理シートにまとめている。主な取組みについて、「第2次健康むなかた21」及び「第2次健康むなかた食育プラン」計画概要版にある施策ごとの「具体的な取組み内容」に沿って、市・関係団体の取組み概要を紹介(詳細省略)。

(大重会長) 各委員より、所属団体の取組みについて説明をお願いしたい。

(委員) (食進会は、) 以前から宗像産の農水産物の普及に取り組んでいる。水産物については、会の中に「魚さばき隊」というグループを作って、まずは、自分たちが魚のさばき方、魚料理を、料理人さんなどから習い、習ったことを生かして、小学校、中学校の子どもたちや、PTA対象の教室をしている。教室の参加者の人たちは、最初は「気持ち悪い」と言う人もいるが、慣れたら和気あいあいになる。魚さばき隊では、三枚おろしを覚えてもらうよう進めている。魚一匹をおろせるようになったらその方が安上がりで、今後の生活に役立つ。魚さばきを覚えたい方がいたら、魚さばき隊が行くのでぜひ声をかけて欲しい。切身ではなく、魚を一匹購入して使う人を増やしたい。

(大重会長) 私も個人的に習いたい。以前ある小学校の参観日の報告書に、魚さばき隊の方に習ったので、魚を触れなかった子どもが触ることができるようになり、おいしく食べることができたという報告があり、よい取り組みと感じた。

(旭副会長) (医師会は、) 医師会病院で、糖尿病教室、健診センターでの人間ドック、健康教室、市の特定健診を通しての疾病の早期発見に取り組んでいる。学校では、心臓検診を実施し受診を勧めたり、肥満とやせの人を抽出して指導につなげたりしている。他には、医師会内での情報交換をするほか、歯科医師会、薬剤師会との合同勉強会を行い情報交換に努めている。

(委員) (歯科医師会は、) 約20年前から「宗像めぎせ!8020」を行っている。もともとはメイトムのみ、その後、3年に1度福津市でも実施している。平成27年は490名、平成28年は640人来場。イベントのメインとなるのは、親と子の良い歯のコンクールで、三歳児健診受診者から選び、宗像市は、約400人に(表彰の)案内をしている。また、保育園幼稚園、市役所などにちらしを配布し案内している。他には、市内身障者3施設、はまゆうワークセンター、くすの木園、緑ヶ丘学園での検診、ブラッシング指導、離島での歯科検診を実施している。

(委員) (学校では、) 県PTA連合会で推進している新家庭教育宣言活動として、「早寝早起き朝ごはん」運動を進めている。これに各学校のオリジナルを入れて、メディア問題を加えたりしている。たとえば、城山学園(城山中学校区の小・中学校)では、あいさつとからめて、取り組んでいる。心の健康については、特に2・3学期の、学期の始まりが心配なので、子どもたちの出番と居場所づくりを心がけている。

(委員) 同じく学校では、心の健康づくりについて、いじめアンケートなどを行い、その中で気になることがあれば、教職員が連携して対応している。相談ポストを設置して対応している学校もある。小学校は、中学校配属のスクールカウンセラーに来てもらっている。宗像市子どもの権利相談室ハッピークローバーは、学校外での子ども相談の

場。ハッピークローバーは、年に数回学校を巡回し、活動紹介をしたり、小学校では子どもたちと遊んだりしている。所属校では、多くの子どもが遊びに行っている。こういった活動は、ハッピークローバーのよい紹介になっていると思う。

(委員) (宗像・遠賀保健福祉環境事務所では、) 人工透析者を増やさないよう、生活習慣病重症化予防の取組みを行っている。このために医師会、市などとの体制づくりの支援を行っている。また、住民向けには、各種イベントで、血管年齢測定などを行い啓発している。

(委員) (コミュニティは、) 地区の特性に応じた健康づくりを進めている。まちづくり計画を元に、地域福祉計画を策定し、短期的取組、長期的取組を整理している。実施の活動では、食進会など、関係団体とのつながりを大切にして活動している。

(委員) (栄養士会は、) 歯科医師会主催の「宗像めざせ! 8020」に協力して、歯と食べ物・栄養に関するパネル展示や歯によいおやつを試食を出している。主に、小中学校の栄養教諭等が企画、当日スタッフとして参加して、来場者の質問に答えたりしている。

(大重会長) (日本赤十字九州国際看護大学では、) 保健師課程の学生が、地域のコミュニティで血圧測定、骨密度測定、生活習慣病予防の話をしたりしている。アスティ祭は  
100人位の来場があり、そこで、骨密度測定、健康パネルを使って話をしたりし、地域の方と交流している。

(大重会長) これらの取組みを通して、両計画の数値目標の達成状況について事務局から説明を。 **【資料8】**

(事務局) 「第2次健康むなかた21」及び「第2次健康むなかた食育プラン」目標の達成状況について、資料8にまとめた。

平成28年度の状況を平成25年度と比較すると、がん検診受診率は減少、特定健診受診率は横ばいのため、個別の受診勧奨通知を送付するなどの対策を講じている。

(大重会長) ここまでで質疑・意見はないか。

⇒質疑・意見なし

## 9. 事務連絡

(1) 平成30年度健康づくり推進協議会について **【資料9】**

(大重会長) 平成30年度健康づくり推進協議会について事務局から説明を。

(事務局) 平成30年度は、各自治体で「市町村自殺対策計画」を策定するため、3回程度開催予定。時期は未定だが、7～8月以降を予定している。

平成30年度策定予定の自殺対策計画の概要は、資料9のとおり。

平成28年に自殺対策基本法が改正され、各自治体に自殺対策計画の策定が義務付けられた。

平成29年には、自殺総合対策大綱が見直され、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けた更なる推進をすることになった。

(2) 市子ども相談支援センターの設置

- ・ 7. (2) の後で説明済み

10. その他

(大重会長) 全体を通して質疑はないか

⇒質疑・意見なし

11. 閉会あいさつ